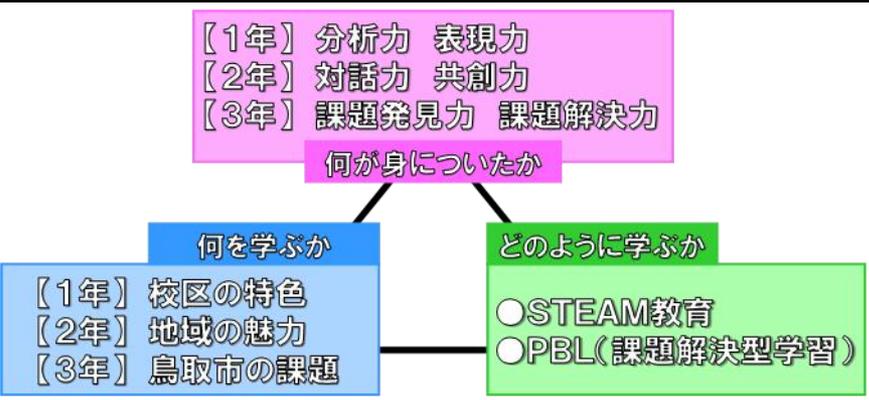


リーディングDXスクール事業【実践事例】

鳥取市立桜ヶ丘中学校（鳥取県）【指定校】

【取組内容】 社会課題と向き合う探究的な学びの実践（全校・総合的な学習の時間で実施）

今年度より『さくらタイム（総合的な学習の時間）』の中で、Googleスライドやスプレッドシート等の汎用的なソフトウェアを活用し、プロジェクト型の探究学習を全校で展開した。この探究学習を通じて、生徒は社会課題と向き合い、自ら調査・分析を重ねながらその解決策を模索するとともに、多くの方々から多角的な助言や指摘を得て、自らの成果物を練り上げていった。生徒にとっても教員にとっても大変貴重で学びの多い経験となった。



さくら未来プロジェクト

1年生

さくら企業クエスト
～知る～

解決策を見出し、その考えを他者へ伝えることができる

分析力 表現力

2年生

さくらプロデュース
～つくる～

いろいろな意見をすり合わせ、アイデアを形にすることができる

対話力 共創力

3年生

さくらはる課's
～生かす～

課題を発見し、考えた解決策を実行できる

課題発見力 課題解決力

1年 さくら企業クエスト

校区の企業の課題解決を柱とし、校区の魅力を見出すことを通して、自己の未来像を考えながら、学ぶことの価値を見出す

2年 さくらプロデュース

地域の課題解決を柱とし、地域の方と連携しながら成果物を作ることを通して、自己の進路を考えながら、働くことの価値を見出す

3年 さくらはる課's

鳥取市の課題解決を柱とし、自分たちで考えた解決策を実行することを通して、学びを社会へどう生かすのか考えながら、自己の生き方を考える

